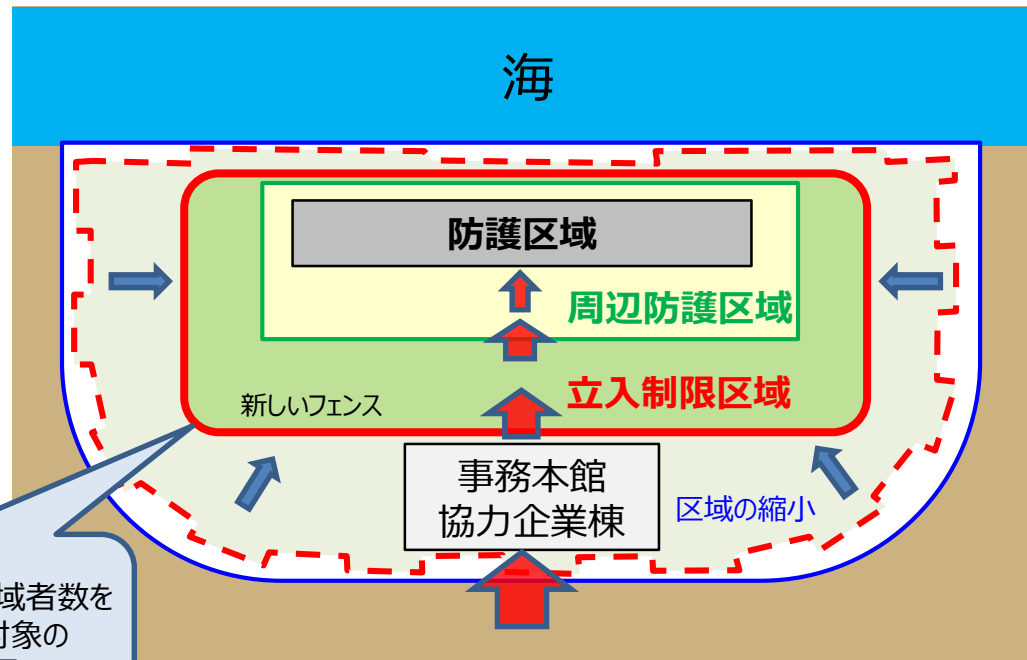


「立入制限区域の見直し」の工程について

- 発電所の核セキュリティの更なる向上を目指して、2024年5月より立入制限区域の見直し工事を開始。
- 現在、新しいフェンスや出入管理所、監視カメラなどの設置工事を進めており、全体の進捗は約6割。
- 鋭意工事を進めているところではあるが、
 - ①新しい立入制限区域の運用開始については、建設業界の作業員不足や資材不足の影響から工程を見直し、「2027年度上期中」を予定
 - ②その他の関連設備まで含めた設備更新の完了は、サイバーセキュリティ等の要件に対する対応もあり、「2028年度上期中」を予定
- 引き続き、安全最優先で一つひとつ着実に工事を進めていく。



- : 防護区域
- : 周辺防護区域
- : 新しい立入制限区域
- : 現在の立入制限区域
- : 発電所敷地
- ↑ : 人(車両含む)の入域の流れ

立入制限区域内への入域者数を
限定し、監視すべき対象の
最適化・重点化を図る

立入制限区域の見直し

※実際の境界線等の形を示したものではありません

(参考)柏崎刈羽原子力発電所の新事務本館建設について

- 立入制限区域の見直しに伴い、立入制限区域外に新たに事務本館を建設し、既存事務本館から移転する計画。
- 2025年5月より着工しており、2027年度上期中に竣工予定。

新事務本館建物概要	
住所	柏崎刈羽原子力発電所構内
施設	執務室、会議室、食堂、書庫
建物規模	地上5階建、地下1階 延床面積：約23,500㎡
工期(予定)	2025年5月着工～2027年度上期中 竣工予定

<イメージ図>



<事務所内イメージ>

5F 執務室、大会議室
4F 執務室、会議室
3F 執務室、会議室
2F 執務室、会議室、更衣室
1F エントランス、センターホール、食堂、書庫